



学校創立141周年
百年松

阿木名小中学校便り 令和2年8月21日発行

◇校訓「かしこく やさしく たくましく」
あ
ぎ
な
明るく元気なあいさつができる子ども
ぎりぎりまであきらめず努力する子ども
仲よく笑顔いっぱいの子ども
～花いっぱい、元気いっぱい、笑顔あふれる阿木名っ子～



阿木名小中学校

意識を向けて見る

校長 川原 啓司

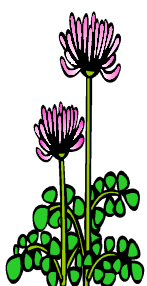
残暑お見舞い申し上げます。

連日厳しい暑さが続いておりませんが、皆様におかれましてはどのような夏をお過ごしでしょうか。夏休みも残り10日となりました。子どもたちにとってもいつもの夏とは違い、行楽地に出かけたり、お盆で帰省した親戚等と交流したりする機会も少なかったのではないのでしょうか。少しさびしい夏とはなりましたが、残り10日間は少しずつ2学期に向けて準備をしていく期間になります。1学期の終業式で話をした（生活リズム・気持ち・体・頭）の4つを「ととのえる」ことをもう一度意識して過ごしてほしいと思います。



夏休みの最後の日曜日にはPTA愛校作業が計画されています。ご協力をよろしくお願い致します。学校の敷地内の環境美化については日頃から子どもたちや職員による朝のボランティア清掃や職員作業での草刈りなどを実施していますが、この時期の雑草の生長スピードには閉口させられます。一週間も放っておこうものなら新しい芽が勢いよく吹き出してきました。刈っても刈っても追いつかない感じです。

本当に厄介者だと思っていたところ、最近日本テレビの『所さんの目がテン!』の中で雑草の花を集めた『美しき小さな雑草の花図鑑』という本が紹介されました。約100種類の身近な雑草の花々の超拡大写真とともに植物学者の多田多恵子先生の解説が添えられた図鑑でしたが、その拡大写真の花の綺麗さにとても驚きました。番組内では多田先生が実際に近所の公園を散策し、いくつかの雑草が紹介されました。じっと目を凝らさないと気づかないほど小さいものもありましたが、確かに可憐な小さい花を付けていました。これまで「雑草」とひとくくりに見ていて、それぞれの名前など特に意識することもなかったのですが、興味がわいてきました。さっそく学校の図書室にある植物図鑑を片手に調べてみると、「シマニシキソウ、コミカンソウ、コゴメミズ、エノコログサ、イラクサ、ヒメジョオン」等々が見つかりました。（図鑑の写真と見比べての鑑定ですので、間違っているかもしれませんが・・・）普段目にしているものでも、意識を向けないと見えていないと見えていないという経験はあると思います。特に子どもたちにはいろいろなものに興味や関心をもち、じっくりと見たり調べたりしてもらいたいと思うことでした。きっと新たな発見の喜びを感じることができると思います。



※参考文献『美しき小さな雑草の花図鑑』（文：多田多恵子、写真：大作晃一）山と溪谷社】